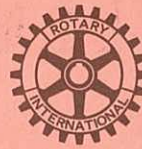




上野公園の桜(庄原市)

会報



庄原ロータリークラブ

SHOBARA ROTARY CLUB

2012~2013年度

- 例会/火曜日 12:30 庄原グランドホテル
/夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
- 事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
- 会長/滝川 聖治 ●幹事/田邊 良三

2013年3月26日例会記録

34号(884)

■2013年4月2日のプログラム	創立20周年実行委員会担当
■次回のプログラム	R情報・雑誌会報委員会担当

ゲスト紹介	庄原花会議理事	滝川紀子様
ゲスト紹介	米山奨学生	王丹さん

会長挨拶

滝川会長



「レアアース鉱床」

皆さん、今日は。先日メタンハイドレードという燃料の話をしましたでしたが今日はレアアースという材料についてお話しいたします。

レアアースとは日本語で希土類（希な土と書きます）の金属をさします。

近年、レアアースがLED照明や液晶テレビなどの部品に使われ需要が拡大しています。又ハイブリッド車やスマートホンのモーターにも使われています。

しかし、このレアアースは現在9割以上を中国が生産していて、中国漁船の衝突事件を機に中国が対日輸出を一時停止していました。日米欧が昨年3月にWTOに対して輸出規制の是正を求めて提訴をして多少改善されましたが、依然として日本への不安定な供給が続いています。

朗報は、昨年(2012年)東京大学の加藤教授らの研究グループが大規模なレアアースの鉱床を水深5600メートルから下に10メートルの厚さで広範囲に堆積している海底堆積物から発見しました。その場所は日本の排他的経済水域で、小笠原諸島の南鳥島沖であり、埋蔵量は日本の年間消費量(約3万トン)の220倍以上だそうです。

さらに特徴はこの泥はレアアースの中でも特に用途の多い「重希土類」を含んでいて、ハイブリッド車に用いる「ジスプロシウム」は日本の消費量の400年以上だそうです。

さらに良いことは、レアアースを含む海底の泥は陸上で回収する場合、障害となるトリウムやウランなどの放射性物質をほとんど含んでいないうえ、薄い塩酸を加えれば泥の中からレアアースを短時間に取り出せるそうです。従って通常海底資源よりも開発コストは低くなる可能性は充分あるそうです。今年1月下旬に行われた調査の結果、日本のレアアースは最大産地の中国の陸上鉱床の10倍の高濃度だそうです。いずれにしても、レアアースの安定供給を確保するためには、深海からの回収技術の開発が急務で政府が日本の海底資源戦略を練り直し、実用化に向けて研究機関や企業に向けて、援助や指示を出すべきだと思います。

幸い、今年は海洋研究開発機構が本格調査に乗り出すそうですし、政府が策定中の次期海洋基本計画にこのレアアースを海底の泥から取り出す技術の開発を盛り込むことが検討されていますし、三井海洋開発など民間企業も技術開発の検討を進めているそうです。

以上でレアアースの現状の話を終わります。ありがとうございました。

奉仕を通じて平和を

2012~2013年度RI会長
田中作次

幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.33号
2. 地区事務局より、2015～16年度ガバナーノミニ候補者推薦の案内
3. 日本事務局より、4月ロータリーレート 1ドル94円
4. 地区事務局より、2012～13年度会長賞及びクラブビルダー賞申請の案内
5. 地区事務局より、「DVD/田中作次物語」のご案内
6. 庄原市自治振興区連合協議会より、自治振興区連絡協議会「かわらばん」
7. 例会終了後、理事・役員会がありますので、宜しくお願いいたします。

出席報告

会員数	36名	出席者	27名	MU	4名
欠席者	5名	出席率	86.11%		

スマイル報告

石原会員・・・3月20日地区協議会出席ありがとうございました。
ご苦労様でした。
滝川会員・・・本日は妻がお世話になります。
中原会員・・・価値観の相違でしょうか、地区協議会全く勉強になりませんでした。残念。

※しょうばら花会議サポーターカード入会のお願い※

「しょうばら花会議サポーター制度について」

しょうばら花会議 理事 滝川紀子様



今日は、オープンガーデンをしています<しょうばら花会議>の理事として、皆様にサポーターのお願いにやってきました。

<しょうばら花会議>は、身近な玄関先から花と緑の町づくりをすすめるために様々な活動をおこなっています。個人のお庭公開、ガーデニングコンテスト、ガーデニング講習などです。私が主に活動しています<庄原さとやまオープンガーデン>については、春と秋の年2回個人庭を公開しています。去年の春は26庭の公開で、のべ16000人の来訪がありました。これらはホテル、飲食店、タクシープラン、バスツアーなどの庄原の活性化に貢献しています。

オープンガーデンは、2年もたちましたので、知名度が高くなり、最近山口、鳥取、岡山などの遠くから、一路庄原へとやってこられます。町を元気にする活動は多々ありますが、このオープンガーデンは確かなアイテムとなっていると思っています。

今回は4月13日から6月16日までの土日月、30庭が公開されます。これは、庭主さんの無償のご厚意によって成り立っています。

そこでこれを応援する<活動支援寄付金制度>のサポーターカードを発行しました。一口500円で、全額活動費として、<花と緑のまちづくり>に役立てます。

このカードでサービスも受けられるようになっております。ドライブイン・ミッキーさん、簡保の宿、生活やさんにご協力頂いております。

庄原が元気になる手助けを是非ともロータリーの皆様にもお願いしたいと思います。

<花が好き、緑が好き、そしてなによりも庄原が大好き！！>

どうもありがとうございました。

奉仕を通じて平和を

2012~2013年度RI会長

田中作次

■プログラム

地区協議会報告

2013年3月20日(祝・水)

◆会長部門報告



石原会員

分科会テーマ

◎地区ガバナーテーマ

奉仕活動を見直そう「新しい奉仕活動への挑戦」

◎運営の重点方針

①RIの奉仕活動とR財団の補助金活動の一元化

②未来の夢計画の確実な実行

③会員増強(併せて「SAKUJI作戦」の遂行)

④各クラブ及び地区の情報のデータベース化の研究とソーシャルメディアの活用

◆社会奉仕部門報告



中原会員

分科会テーマ

◎テーマ「新しい奉仕活動への挑戦」

・・・地区奉仕活動事例紹介ならびに意見交換会

◆新世代部門報告



伊藤慎二会員

分科会テーマ

◎各クラブと地区で取り組んでいる新世代のためのRI常設プログラムについて

◎新世代奉仕四つのプログラムとクラブ新世代活動のリンク

◎ロータリー世界平和フォーラム・広島大会への協力

◆R財団部門報告



足立会員

基本方針

◎各種寄付目標達成活動の展開

年次寄付150ドル/人以上

ベネファクター(恒久基金)増員推進1名以上/クラブ

ポリオ・プラス5ドル/人以上

◎未来の夢計画実施年度の体制の強化と円滑なプロジェクトの推進

地区補助金・グローバル補助金の活用促進

ロータリー財団の新制度についての啓蒙

◎ロータリーカード加入の促進

